

文教委員会への行政視察の提案

1. 少人数学級

① 愛知県豊田市

小学校1～3年生の学級編成の標準を30人、中学校2・3年生の学級編成の標準を35人とする市独自の少人数学級を推進。(愛知県では、小学校6年生と中学校1年生の児童生徒数を独自に35人以下としている)

② 山梨県

県内の公立小学校1～3年生に25人学級を導入。少人数教育推進検討委員会を設置、25人学級について各学年への導入時期などを協議

2. 包括的性教育

東京都世田谷区

- 思春期世代に対する包括的性教育(専門家による性感染症予防の健康教育など)の実施
- 思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツ周知啓発(専門家による中学生向けリプロ出張講座、リーフレットの制作・配布、中高生向け講演会、保護者向け講演会、教職員向け研修)

3. 発達性読み書き障害

茨城県つくば市

- 公立の小学校1年生と中学校3年生全員に検査。支援にあたる教員養成

4. マンション建設計画の事前届出等に関する条例

東京都江東区

- マンション建設をする事業者に、区が公共施設整備等の協力を求める。(建設時期、計画戸数、規模、通学する学校等の調整及び児童等の出現率の対策。公共施設用地の提供、公共施設の整備、民設民営による施設の整備等について協力を求めることもある)
- 公共施設整備協力金 1戸あたり125万円の区への納付を求める